

「和歌山市地域子育て支援拠点事業運営業務」事業計画書④

【子育て親子の交流の場の提供と交流の促進（通年）】について

拠点を訪れる親子が居心地よく過ごせる空間になるよう、以下の点についてどのように工夫するのか記載してください。

・親子同士の交流が促進されるための工夫

○転勤の為和歌山に来られた方で県外出身者が多いのが特徴です。アウェイ育児ともいわれますが、「どこから来られましたか」という質問に今までの転勤先の地名が出てきて話はずんでいる状態です。「転勤★ズおしゃべり会」では和歌山の子育て環境の素晴らしさの話もでてうれしく思うスタッフです。

○いつ来ていつ帰っても大丈夫と同時に、おしゃべりしてもしなくても大丈夫な居心地の良さを提供できたらと考えます。

・未就園児を連れた保護者が居心地よく過ごせるような空間作り

○子どもの生活リズムで午前午後と別れている方もいますし、消毒タイムがなくなった為お弁当持参で一日いる親子もいます。そのことの是非は問わず、ゆったりとした子育てができる場所でありたいと思います。

・交流の場に来た子供が楽しく過ごせる空間作り

おもちゃや絵本は年齢にあわせて配置しています。動けるスペースを広くとって自由に安全に遊べるよう工夫しています。子どもの目をみて笑顔で接するよう心がけています。

【子育て等に関する相談、援助の実施（通年）】について

子育てだけに限らず様々な悩みを抱える保護者に対して誠意ある対応ができるよう、以下の点についてどのように工夫するのか記載してください。

・安心して相談できるような環境づくり

○子育ての悩みは、日ごろの会話から「私もこうだった」と受け入れてくれる先輩ママが一番の相談できる相手でもある。その中で会話を温かく見守り、この場所はなんでも話せる所だと思ってもらえる環境を作っていきたい。

・相談対応時の心構えや相談を受けるための姿勢

○日々の何気ない会話から見えてくるものもある。何でも話せる雰囲気を作り出す。

○帰る前とか人がいなくなった時言葉がけをしてみる。

みんながいたら話せないことも色々出てきて 初めは聞くことに徹する。

・必要とされる援助等に円滑に結びつけるための体制整備

○事情により、それぞれの専門機関を紹介するが、その前にあちこち相談して、ただ話を聞いてほしいという方が多いのも特徴です。

保護者にとって有用な情報や保護者が求めている情報を、できる限り迅速かつスムーズに提供できるよう、以下の点についてどのように工夫するのか記載してください。

・保護者のニーズ把握も含めた情報収集方法

○毎年発行の「つれもて子育て応援ブック」には色々な情報が網羅されている。この冊子を貰うのが 母子手帳と一緒になので どこにいったかわからないという方も多く、手持ちの応援ブックを渡しています。また転勤で来られた方は 転入手続きの時もらえるので、それを見て遊びに来てくれる方も多いです。

○保育園・幼稚園事情も一番知りたい情報で、これに関しては和歌山市子育てプランナーさんの「みんなでこそだておしゃべり会」を月一開催し情報交換の場としています。

○口コミが一番ということで実際に子どもを通わせている保護者の会話が情報源です。

・保護者のニーズ・利便性に添った情報提供方法

○一年前からインスタグラムで発信。以前わかば♪を検索してもでてこないという意見があり、ホームページ・フェイスブックのことを伝えた際、ほとんど見ないという回答でした。そこでインスタでの発信も始めました。

○毎月のカレンダー（紙媒体）和歌山市公式ラインでの情報発信もしています。

【子育て及び子育て支援に関する講習等の実施（月1回以上）】について

未就園児を連れて参加する講座としてふさわしく、かつ子育てのヒントになるような講座が実施できるよう、以下の点についてどのように工夫するのか記載してください。

・参加のための工夫（内容、時間設定、参加方法等）

○基本は予約なし自由参加にしていますが 内容によっては予約をとる場合もあります。

毎月の講座

① 語りの森のお話とわらべうた（毎月第3金曜日 14時～14時半）

講師は和歌山おはなしの会 語りの森のメンバー3人。絵本の読み語り・素話（コロナ以前はロウソクの灯りの中でのお話でしたが現在ロウソクは使用していません。はやく復活できるのを楽しみにしています）そして わらべうたであそぼう！



②ファゴット奏者とリトミック（毎月1回 11時～11時半）（予約10組）

リトミックは予約制で月始めに電話もしくは来所で受け付けています。
人気のある講座なので続けての参加は遠慮してもらっています。

講師はこにしようこさん。和歌山フィルハーモニー管弦楽団でも活躍されています。



③ママのストレッチ体操（毎月第二水曜日 11時～11時半）

講師に理学療法士の藤田恵里さんを迎えてストレッチ指導。最後は子どもと一緒に「ぼよよん行進曲」を踊ります。身体をよく知り動かすことを講座の中で学びます。



④ みんなでこそだておしゃべり会（毎月1回 10時～11時半）



和歌山市子育て支援課子育てプランナーさんを迎えて
保育園・幼稚園事情は切実なものがあるので毎回参加者が多い講座です。

【その他の子育て支援活動の実施】について

地域の実情、利用者のニーズ等に応じて、提案する拠点施設を生かした活動、拠点施設内にとどまらない近隣エリアにおける子育て支援活動等、どのような取組を行うのか記載してください。

・取組内容について

(例：●設置場所を生かした活動、●公民館、公園等に出向いた親子交流、●子育てサークルとの協働や連携、●高齢者、学生、地域団体との連携等)

○拠点では不定期に色々な講座講習をしています。

☆不定期開催の講座☆



転動ズ☆おしゃべり会



「腸」健康家族



ママのマネー講座



脳科学講座



英語絵本でXmas



健康チェック



リラクゼーション



まちの助産師まほさん



青空わかば♪



実習の学生さんたち



クリスマス音楽会

ロバの音楽座ポロンポロン



○青空わかば♪は美園公園・大新公園で実施

○クリスマス会(中央コミセン) ロバの音楽座(和歌山城ホール)

○子育てサークルとの協働や連携は「子育て交流会」「すくのび会議」

○学生との連携は実習受入。大学のイベントの応援等。

課題は地域とのつながりです。